

平成4年度

第2回幹事会 報告

日時：平成4年6月11日

会場：星ヶ丘厚生年金病院

I. 各事業部報告と協議事項

事務局（総務・会計）①選挙管理委員委嘱（4/21）；大橋真紀子（社会保険中京病院）〔委員長〕、山口佐保（大阪厚生年金病院）、七浦紀子（大津赤十字病院）。②入会案内；佐賀県立病院好生館、神戸労災病院、松江赤十字病院、鳥取赤十字病院、公立甲賀病院、中部労災病院、近畿中央病院、香川労災病院、九州労災病院。③会員異動；別掲参照。④第54回近畿地区医学図書館協議会例会（5/12 神戸大学医学部）；幹事の松本純子氏と林伴子氏出席。⑤第63回日本医学図書館協会（JMLA）総会（5/28-29 九州歯科大学）；幹事の加島民子氏出席。⑥東海地区連絡会（6/7 名古屋市）；事務局と東海地区会員間で今後の名古屋研修会のあり方や東海地区でのネットワーク活動について協議した（別掲報告参照）。併せてJMLAの動向を紹介しつつ、協議会の組織活動について今年度後半のスケジュールを報告した。⑦会計；入金状況は順調、出費は交通費のみ。

研修部 ①全国図書館研究会（9月3-4日、神戸市）の準備状況について、特に交渉中の講師、シンポジウムの内容とシンポジストの人選については詳しい経過報告とその対策を協議した。また、日本病院会の研究会開催要綱が4月から変更されていることに関連して今後の当研究会への対応の見直しを検討した。②第2回勉強会（6月18日）の企画報告。

会誌編集部 『病院図書館』12巻1-2号は6月中旬に発行、3号の編集状況について報告。これからの記事企画の紹介。なお執筆料金については、協議の結果、12巻より執筆要綱から削除することにした。

統計調査部 担当幹事は欠席であったが、重複雑誌目録について22会員からデータを回収、次の作業に移りたい、との報告が前もってあった。

総合目録編集委員会 データ点検を早急に終了して夏には入力作業に入り、秋に分担保存に関するデータ収集作業に入りたいとの報告があった。

II. その他

第3回幹事会は予定の8月を繰り上げ、7月30日（木）に会場を大阪労災病院で開くことに予定。

《会員異動》

社会保険中京病院

院長 伊澤 洋平 → 土井 昭成

京都市立病院

院長 森 英吾 → 片岡 季久

西宮市立中央病院

院長 平尾 文男 → 野口 貞夫

八尾徳洲会病院

院長 佐藤 義基 → 松下 肇

担当者 三原るみ子 → 吉田るみ子(改姓)

大阪府立成人病センター

担当者 岩井 泰子 → 内之丸知江美

愛仁会看護専門学校

担当者 高岡 麻里 → 酒井紀美子

《新入会員紹介》

名古屋第二赤十字病院

〒466 名古屋市昭和区妙見町2番地の9

Tel. 052-832-1121 Fax. 052-835-8230

院長：栗山 康介

担当者：宮岡千代子